

邑楽・館林圏域河川整備計画の点検について

- | | |
|--------------------|-------|
| 1. 邑楽館林圏域の概要について | ・・・P1 |
| 2. 水質について | ・・・P3 |
| 3. 計画対象区間の進捗状況について | ・・・P4 |
| 3-1. 個別河川の進捗状況について | ・・・P6 |

■ 谷田川流域・多々良川流域

鶴生田川関連施設: 6施設(県管理5、国管理1)



①多々良揚水機場
区分: 浄化揚水ポンプ
目的: 鶴生田川の浄化用水を多々良沼より揚水して送水する
ポンプ容量: 0.25m³/s × 2台
その他: 常時稼働※冬期は水量が少なく停止することあり。



②谷越堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 洪水時、ゲートが全閉し、下流への流量をゼロとし、近藤川(鶴生田放水路)へ全量流下させる。



③首洗堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 洪水時、ゲートが途中で閉じ、下流への流量を10.3m³/sへ調節する。



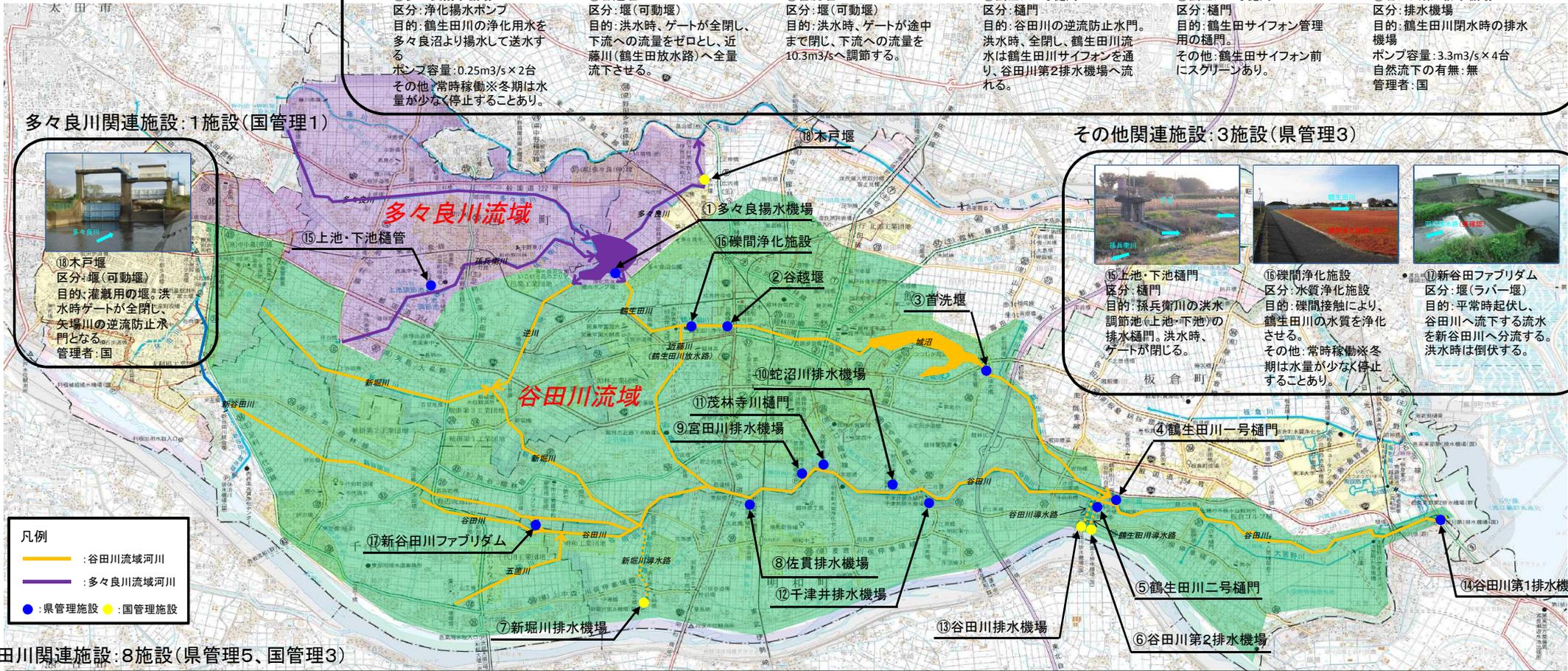
④鶴生田1号樋門
区分: 樋門
目的: 谷田川の逆流防止水門。洪水時、全閉し、鶴生田川流水は鶴生田川サイフォンを通り、谷田川第2排水機場へ流れる。



⑤鶴生田2号樋門
区分: 樋門
目的: 鶴生田サイフォン管理用の樋門。
その他: 鶴生田サイフォン前にスクリーンあり。



⑥谷田川第2排水機場
区分: 排水機場
目的: 鶴生田川閉水時の排水機場
ポンプ容量: 3.3m³/s × 4台
自然流下の有無: 無
管理者: 国



⑦新堀川排水機場
区分: 排水機場
目的: 新堀川流水の排水機場
ポンプ容量: 2.5m³/s × 6台
(将来25m³/s)
自然流下の有無: 無
管理者: 国



⑧佐貫排水機場
区分: 排水機場(救急内水P)
目的: 谷田川の逆流防止および(準)梅島川の内水排除
ポンプ容量: 1.0m³/s × 2台



⑨宮田川排水機場
区分: 排水機場(救急内水P)
目的: 谷田川の逆流防止および(準)宮田川の内水排除
ポンプ容量: 1.0m³/s × 4台



⑩蛇沼川排水機場
区分: 排水機場(救急内水P)
目的: 谷田川の逆流防止および(準)蛇沼川の内水排除
ポンプ容量: 1.0m³/s × 2台



⑪茂林寺川樋門
区分: 樋門
目的: 谷田川の逆流防止水門。洪水時全閉する。



⑫千津井排水機場
区分: 排水機場(救急内水P)
目的: 谷田川の逆流防止および(準)千江田川の内水排除。
ポンプ容量: 1.0m³/s
(将来2m³/s)



⑬谷田川排水機場
区分: 排水機場
目的: 谷田川流水の排水機場
ポンプ容量: 10m³/s × 5台
自然流下の有無: 無
管理者: 国



⑭谷田川第1排水機場
区分: 排水機場
目的: 谷田川流水の排水機場
ポンプ容量: 4.95m³/s × 3台
自然流下の有無: 通常時、自然排水樋管から流下、洪水時、逆流防止水門閉鎖
管理者: 国

■ 休泊川流域・板倉川流域

休泊川関連施設: 8施設(県管理2、その他管理6)



- ①富士堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 洪水時、第一(東)ゲートのみ全開し、暫定流量56m³/sを流下させる。将来整備後は、第二(西)ゲートも全開し、計70m³/s流下させる。
管理者: 土地改良区
- ②谷向堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 取水用の堰。灌漑期(5~9月)は全閉。洪水時は全開する。
管理者: 土地改良区
- ③統合堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 取水用の堰。灌漑期(5~9月)は全閉。洪水時は全開する。
管理者: 国
- ⑤休泊川排水機場
区分: 排水機場
目的: 休泊川流水の排水機場。ポンプ容量: 10m³/s × 2台
自然流下の有無: 有
管理者: 国
- ⑥余水吐制水門
区分: 水門
目的: 取水用の水門。灌漑期(5~9月)は全閉する。取水量を超えるると越流堤から流下する。⑦と連動し、洪水時は全開する。
管理者: 土地改良区
- ⑦水門
区分: 水門
目的: 取水用の水門。⑥と連動し、洪水時は全閉する。
管理者: 土地改良区
- ⑧利根制水門
区分: 水門
目的: 利根川の逆流防止水門。洪水時、ほとんど操作しない。
管理者: 国
- ⑨古海給水機場
区分: 給水機場
目的: 取水用の給水機場。灌漑期(5~9月)に利根川から休泊川へ給水する。
管理者: 土地改良区



板倉川関連施設: 8施設(県管理2、その他管理6)



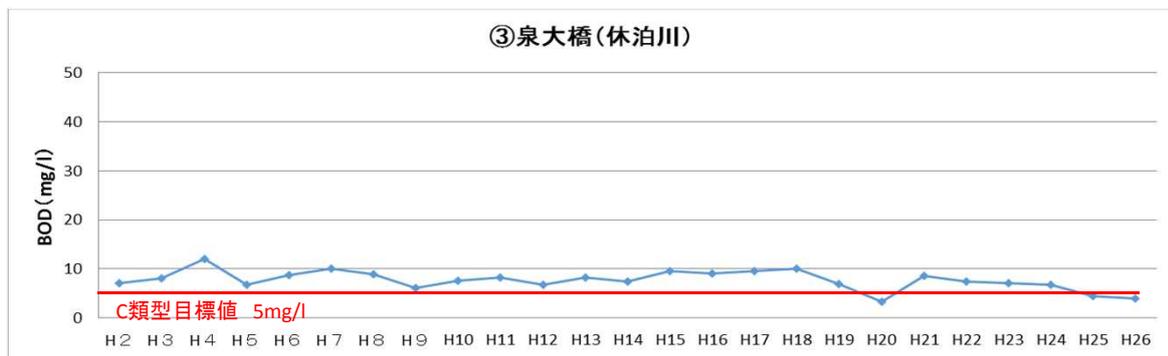
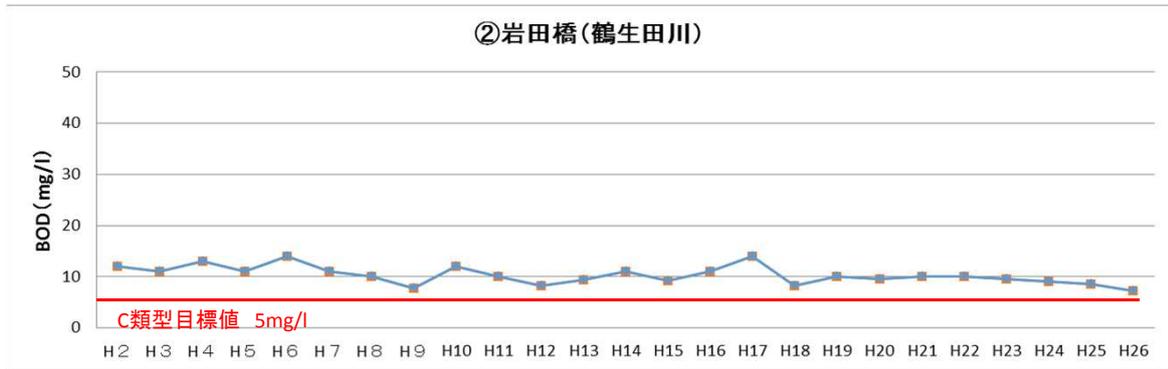
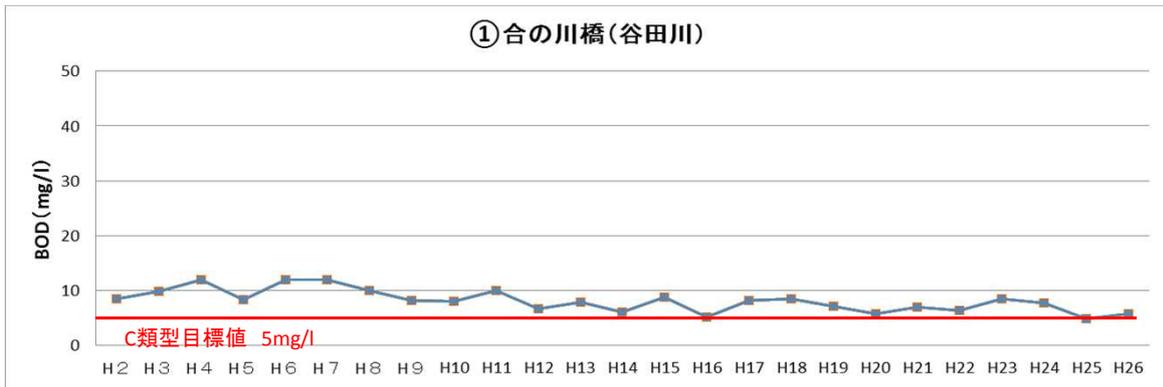
- ①邑楽頭首工
区分: 堰(頭首工)
目的: 渡良瀬川から取水する。
- ②邑楽東部第2排水機場
区分: 排水機場
目的: 海老瀬川流水の排水機場。ポンプ容量: 10m³/s × 2台
自然流下の有無: 有 ※急な増水に対応できないため常時閉
- ③北調節池排水機場
区分: 排水機場
目的: 泉野川流水の排水機場。ポンプ容量: 1.75m³/s × 2台、0.3 m³/s × 1台
自然流下の有無: 無
- ④板倉堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 取水用の堰。灌漑期(5~9月)は全閉。洪水時は全開する。
- ⑤海老瀬堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 取水用の堰。灌漑期(5~9月)は全閉。洪水時は全開する。
- ⑥丸谷堰
区分: 堰(可動堰)
目的: 取水用の堰。灌漑期(5~9月)は全閉。洪水時は全開する。
- ⑦大箇野川除塵機
区分: 除塵機
目的: 大箇野川サイフンのための除塵機。
- ⑨邑楽東部第1排水機場
区分: 排水機場
目的: 板倉川流水の排水機場。ポンプ容量: 10.25m³/s × 2台
自然流下の有無: 有
管理者: 板倉町(農水省関東農政局設置)

○環境基準点の水質測定結果

(平成26年度公共用水域水質測定結果)

河川名	地点名	類型	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)
谷田川	①合の川橋	C	7.6	5.7	19	7.7	7500
鶴生田川	②岩田橋	C	7.8	7.2	26	9.7	4100
休泊川	③泉大橋	C	7.5	3.9	9	8.5	46000

○BOD75%値の変化(平成2年度～平成26年度)



計画対象区間の進捗状況

平成25年4月に策定した「はばたけ群馬・県土整備プラン2013－2022」において、治水対策の整備指標として、「洪水による氾濫が想定される区域の面積」を設定し、この面積を 90.1km²(H23)から36.6km²(H34)に低減するという目標を掲げている。

この目標達成に向け、河川整備計画に位置づけられている河川については、平成34年度までにその整備を完了することとし、事業を推進している。

【参考】

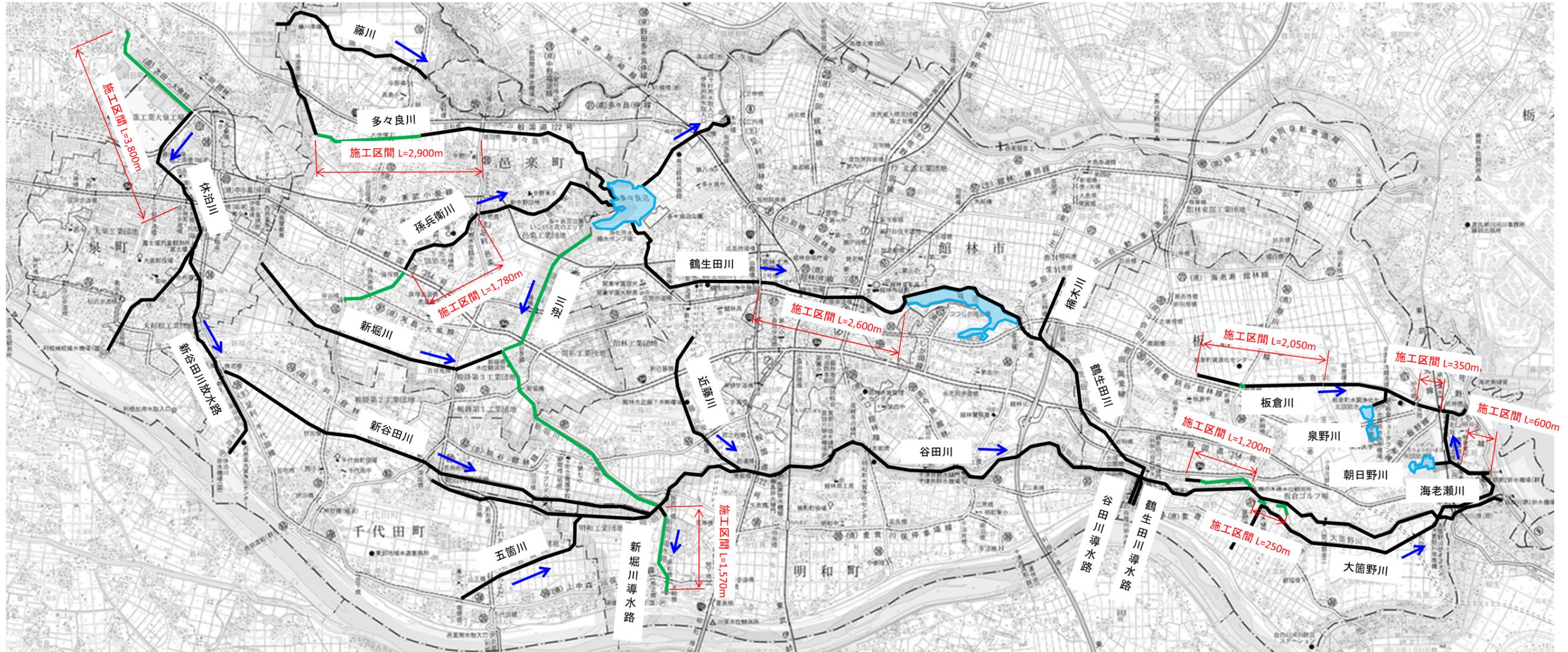
- ・群馬県の河川整備率（平成26年度末）： 34.4%
- ・洪水による氾濫が想定されている区域の面積： 90.1km²(H23)→ 85.1km²(H26末)

邑楽館林圏域

河川名	位置	延長 (m)	進捗状況 (H26末)	摘要
板倉川	板倉町	2,400	95%	
海老瀬川		600		
休泊川	太田市、大泉町	3,800	50%	
多々良川	邑楽町	2,900	25%	
孫兵衛川	邑楽町	1,780	完成	
鶴生田川	館林市	2,600	完成	
鶴生田川	館林市	—	完成	水質浄化対策
新堀川導水路	明和町	1,570	5%	
谷田川	板倉町	1,450	完成	桜づつみ

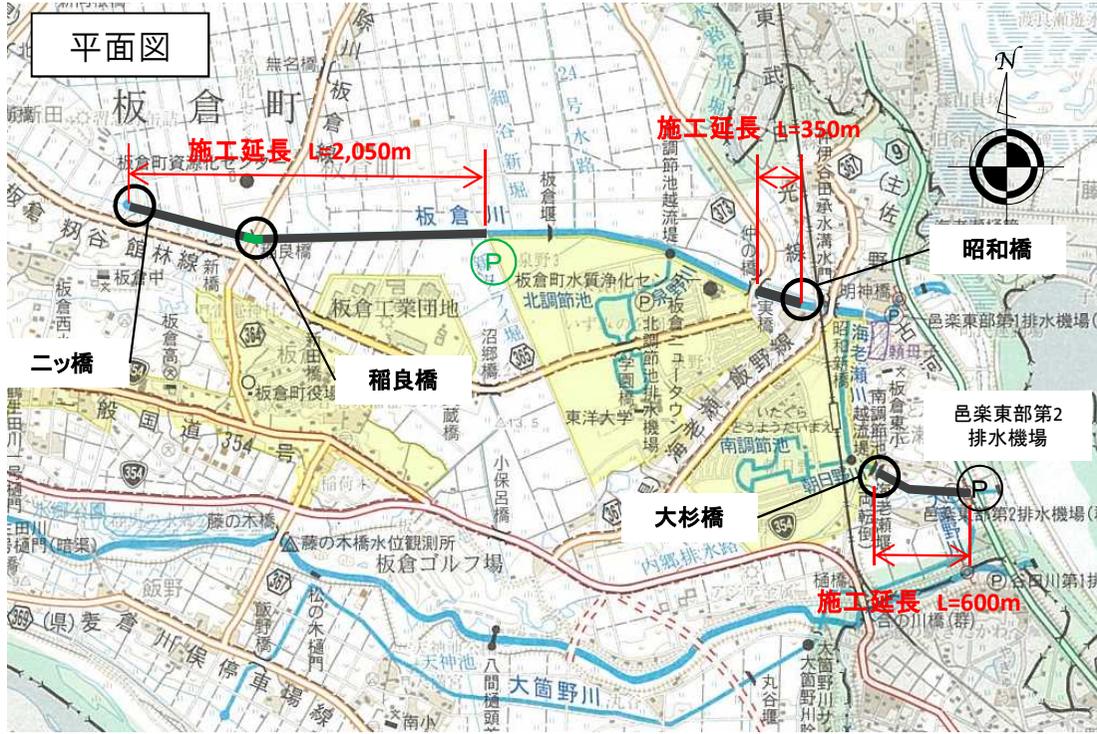
※ 進捗状況欄の数値(%)は、事業中河川の(整備済延長/計画延長)を示しています。

位置図（計画対象区間の進捗状況）



凡 例	
— (thick black line)	整備済
— (green line)	未整備
↔ (red double-headed arrow)	計画対象区間
→ (blue arrow)	流向

- (板倉川)
- 施工区間: 昭和橋(町道橋)～ニッ橋(町道橋)
 - 延長: 2,400メートル
 - 整備内容: 築堤工、河道掘削工、護岸工、新タイラ堀排水機場
 - 進捗状況: 2,300メートル(平成26年度末)
- (海老瀬川)
- 施工区間: 大杉橋(町道橋)～渡良瀬川合流点
 - 延長: 600メートル
 - 整備内容: 築堤工、河道掘削工、護岸工、邑楽東部第二排水機場
 - 進捗状況: 600メートル、邑楽東部第二排水機場(整備完了)



昭和57年9月台風18号で41戸の床上浸水が発生しました



改修断面は親水性や植物の生育などに配慮した1:2.0勾配の土羽を基本としました

【凡例】 : 整備済み(暫定含む) : 未整備



邑楽東部第二排水機場の整備状況



未整備区間

(稲良橋地点)

【邑楽・館林圏域】 利根川水系休泊川 (きゅうはくがわ) : 大泉町

資料1-2(本文)
P16参照

- 施工区間: 泉大橋(県道綿貫篠塚線)～榎戸橋(県道鳥山竜舞線)下流
- 延長: 3,800メートル
- 整備内容: 河道掘削工、護岸工、橋梁架け替え
- 進捗状況: 1,900メートル(平成26年度末)

整備前

(泉大橋地点)



平成10年8月豪雨で12戸の床下浸水が発生しました

整備後



(平成27年7月台風11号)

整備済み区間では浸水被害が発生しませんでした



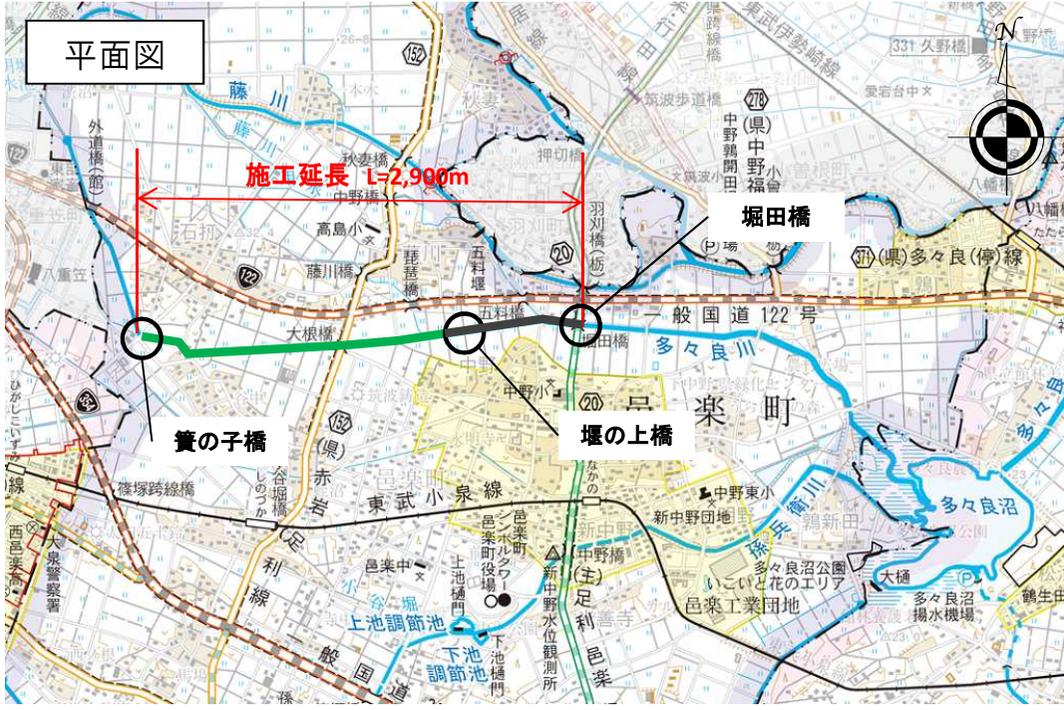
(富士重工業大泉工場地点)



(平成27年7月台風11号)

未整備区間では道路冠水等の浸水被害が発生しました

- 施工区間:堀田橋(県道足利邑楽行田線)～簀の子橋(町道橋)
- 延長:2,900メートル
- 整備内容:築堤工、河道掘削工、護岸工、橋梁架け替え
- 進捗状況:840メートル(平成26年度末)



整備前

(堰の上橋地点)



昭和57年9月台風18号で41戸の床上浸水が発生しました

整備後



改修断面は親水性や植物の生育などに配慮した1:2.0勾配の土羽を基本としました

希少野生植物の保護対策



コウホネの自生を確認

専門家を交えた対策会議を開催



移植

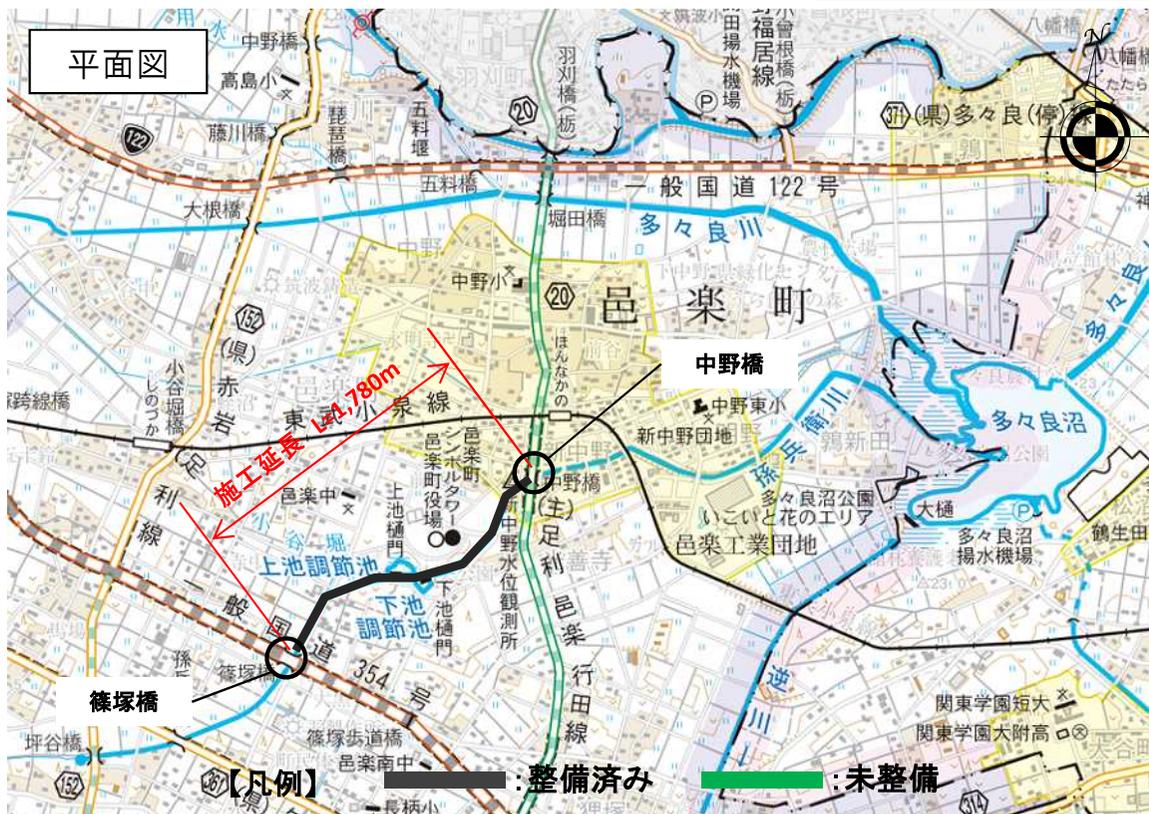


移植後の開花状況

【邑楽・館林圏域】 利根川水系孫兵衛川（まごべえがわ）：邑楽町

資料1-2(本文)
P20参照

- 施工区間: 中野橋(県道足利邑楽行田線)～篠塚橋(国道354号)
- 延長: 1,780メートル
- 整備内容: 築堤工、河道掘削工、護岸工、橋梁架け替え
- 進捗状況: 1,780メートル(整備完了)



整備前



昭和52年豪雨では25戸の床下浸水が発生しました



整備後



下流部は用地買収が困難なため、コンクリートブロックで護岸を整備し流下能力を確保しました

整備状況



シンボルタワーと調節池



邑楽町中央公園と連携した整備

- 施工区間:尾曳橋(市道橋)～2号橋(国道122号)
- 延長:2,600メートル
- 整備内容:河床掘削工
- 進捗状況:2,600メートル(整備完了)

整備前



整備後



平面図



川底に堆積している底泥を排除して、河積を拡大しました

工事状況



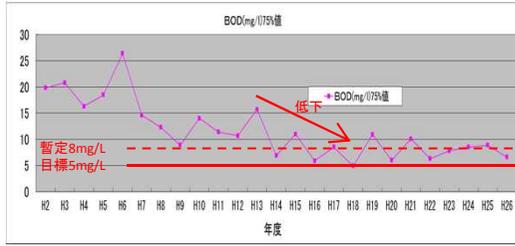
こいのぼりの里まつり

【凡例】 :整備済み :未整備

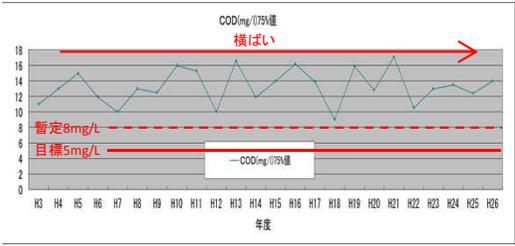
水質浄化対策	事業期間	進捗	備考
①浄化揚水の導入	S63~H6	完成	稼働中
②鶴生田川礫間接触浄化施設	H9~H12	完成	稼働中
③底泥浚渫	H4~H16	完成	約30万m ³
④植生浄化施設			
○植生浄化施設	H14~H16	完成	植生浄化水路(城沼北岸) L=560m
○浮島	H13~H17	完成	花いかだ N=11基
⑤アオコ対策事業	H13~H17	完成	アメンボ N=7基
⑥河川美化看板の設置	H12~H14	完成	N=4基
河川事業以外の取り組み(下水道事業)	S44~	実施中	下水道普及率: H26年度末77.9%

水質の状況

鶴生田川5号橋※水質目標設定地点 ★



城沼中央部※水質目標設定地点 ★



尾曳橋より上流のアオコの発生状況(平成16年9月)

城沼のハス発生状況(平成26年)



【邑楽・館林圏域】 利根川水系新堀川導水路（しんぼりがわどうすいり）：明和町

資料1-2(本文)
P25参照

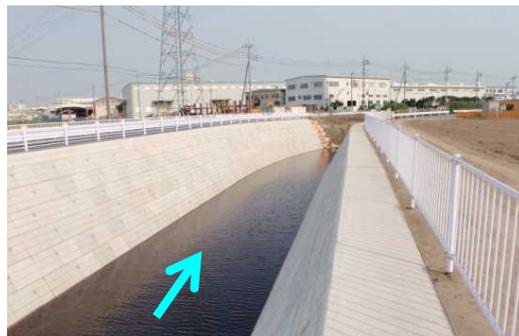
- 施工区間: 利根川合流(新堀川排水機場)～谷田川合流
- 延長: 1,570メートル
- 整備内容: 河道掘削工、護岸工、橋梁架け替え
- 進捗状況: 90メートル(平成26年度末)

整備前



平成10年8月豪雨では6戸の床下浸水、1戸の床上浸水が発生しました

整備後



10～20年に1度程度の大雨でも、浸水被害が生じないように川を広げます



新堀川上流部の浸水状況
(平成23年7月台風6号)



新堀川・逆川合流点の浸水状況
(平成23年7月台風6号)



【凡例】 : 整備済み : 未整備

【邑楽・館林圏域】 利根川水系谷田川（やたがわ）：板倉町

資料1-2(本文)
P27参照

- 施工区間: 八間樋橋～蛭田橋
- 延長: 1,450メートル
(左岸 1,200メートル 右岸 250メートル)
- 整備内容: 側帯工(桜づつみ)
- 進捗状況: 410メートル(整備完了)

整備前



整備後



桜の開花状況

